

**2017 年度 春季海外研修**  
**アメリカ・フィンドレー大学**  
**ベーシック・アニマルハンドリングプログラム**  
**参加報告書**

**農食環境学群 循環農学類 3 年**  
**柴田 愛加里**

## <目次>

- ① フィンドレー大学について
- ② 平日の流れ
- ③ Friday Night
- ④ その他の活動
- ⑤ ホームステイ
- ⑥ 感想

### ① フィンドレー大学について

フィンドレー大学はアメリカのオハイオ州ハンコック群フィンドレーという町にある多学部多学科の大きな大学である。

大学の敷地内には校舎、ジム、寮、学生食堂、カフェ、美術館、絵本専門店、ゲストハウスなどとても充実していた。

## ②平日の流れ

毎朝 6:30 に大学を出発するシャトルバスに乗り 15 分ほどの場所にある Western Farm へ向かう。ここでは、約 200 頭の馬が飼育されている。毎日 7:00~10:00 まで馬学科の学生やファームマネージャーと共に活動する。具体的な内容は、初めに学生とペアになり乾草や飼料の給餌、給水、厩舎清掃を行う。次に学生と教師による短いミーティングが始まる。その後学生は担当馬に乗るための準備を始める。ここで私たちはグルーミングや馬装のやり方を習う。ここからは日によって内容が異なるがホルターの付け方など馬の扱い方、投薬方法、獣医師による治療の見学、乗馬などを行った。Western Farm での朝の実習を終えると昼食をとるために一度大学へ戻る。

午後は Dr.Kerns の授業を Pre-Vet の学生と共に 2 クラス受講した。この授業の 1 コマ目は朝と同じ Western Farm で馬の保定方法や採血方法、鎮静のかけ方や使用する薬剤の作用、馬体の構造についてなどを学び、実際に行った。2 コマ目は同じ敷地内にあり様々な家畜を飼育している Animal Science Building で実習を行った。内容は、ブタやヤギ、ウシ、ヒツジの去勢、ヤギとウシの除角、ヒツジの削蹄、各種動物への神経ブロック注射や抗生剤、鎮静剤の注射などである。これらの実習を行う時には Teaching Assistant(TA) と呼ばれる Dr.kerns の研究室の学生がサポートしてくれた。



講義の様子



歯の治療



ライディングテスト前の学生



ヒツジを倒す練習



ヒツジ捕獲



ファームマネージャーと私



バンテージの巻き方

ブタ実習



### ③Friday Night

Friday Night とは毎週金曜日の夜に行われる実習であり、先生と学生が教室で一緒にピザを食べた後、猫の去勢や避妊手術、馬の採血、その他家畜への治療、子牛の解剖などの作業を行った。私たちは、この Friday Night を 2 回経験することができた。1 回目は作業開始直前に 3 匹の猫が新たに追加されたこともあり終了時間は午前 4 : 00 であったが学生たちは常に優しく丁寧に私たちに指導してくれていた。

この Friday Night では、全ての実習において先生ではなく TA の学生が中心となって私たちに教えてくれており学生のレベルがとても高いことに同じ大学生として驚いた。また、学生の少しでも多くの経験を積みたい！先生から 1 つでも多くの技術を学びたい！という態度を見て見習うべきだと感じた。



採血



猫の避妊



縫合の練習



カーンズ先生と学生

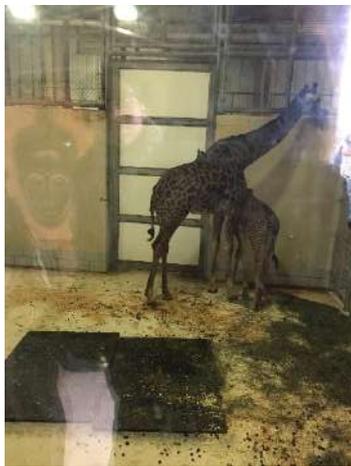
## ④その他の活動

私達は休日や実習終わりの時間を利用して様々な経験をすることができた。

Toledo Zoo ではバックヤードの見学ができ動物園専属の獣医師から様々な話を聞くことができた。また、毒を有する動物を扱う資格を持つ飼育員の話の聞いたり、毒蛇の健康チェックを実際に見学した。Toledo 動物園には水族館も併設されておりこちらのバックヤード見学では、水質の管理やどのように展示すれば良いかなどのお話を聞くことができた。動物園と水族館のどちらも生物のエンリッチメントを重要視していた。

毎週水曜日には実習終了後 Challenged Champion というホースセラピーに参加した。この団体はボランティアで運営されており子供から大人まで精神的もしくは身体的に問題を抱えている人が楽しみながら馬に乗り触れ合うことを目的としている。ここでは利用者が楽しめるよう様々なゲームが考えられていた。

この他にも、フィンドレーにある動物病院やドッグブリーダーの見学など学外の活動も数多く行った。



ToledoZooの様子



酪農家見学



馬の散歩

## ⑤ホームステイ

私はローレンという Pre-Vet の学生の家族にお世話になった。彼女の実家から3時間程でカナダに行くことができるということもありナイアガラの滝を見に行き部屋から滝が見えるホテルに泊まった。カナダ泊は彼女の両親の「せっかく日本から来るのなら夜のライトアップも見せてあげるべきだ」という優しさで、実際に夜のライトアップは昼間のナイアガラとは違った雰囲気です。素晴らしいものだった。



ナイアガラの滝



カナダ国境



ホテルからの眺め



## ⑥感想

今回この研修に参加してフィンドレー大学の学生はとても優しく、私の拙い英語も理解しようとしてくれました。毎日とてもハードスケジュールでしたが、日本では絶対に経験できないことを経験できたのでとても楽しく過ごすことができました。

私は乗馬しているので馬の扱いや道具には慣れていましたが、注射や投薬等の経験はなかったので今回とても良い勉強になりました。

この研修は獣医学類だけでなく家畜を扱う様々な学類の方に参加して欲しいと思います。